

今号の 注目記事

町長の行動

10月は、初登庁後に職員へ訓辞及び事務引継ぎ(31日)などを行いました。

11月は、予定価格の設定ほか(4日)、御荘病院院長野先生ほかが来庁(5日)、町施設の視察(6日)、平成20年度文化祭で開会あいさつ(8日)、「第3回ふるさと一本松祭」であいさつ(9日)、愛媛県知事及び愛媛大学へあいさつのほか町村会全員連絡会(10日、松山市)、県内各市町の首長が参加した危機管理対応を学ぶ研修会(11日、松山市)、町議会臨時会及び「第26回地域づくり団体全国大会」(14日)などに出席しました。

町長の思い

この度、多くの皆様のご支援をいただき、これからの4年間、町行政の舵取り役を任せられることになりました。

私自身、深刻な景気の低迷等、社会全体に大きな変革が求められていると感じています。このような情勢を意識し、より良い愛南町づくりに向け、この身を削る覚悟で町政に取り組んでいきたいと思っておりますので、町民の皆様のご支援、ご協力をお願いします。



10/11

「山街道を行く」灯籠まつりを行った佐藤和彦さん(後列左端)を始めとする地区役員の皆さんです。



10/26

南宇和少年相撲クラブの皆さんです。(第4回伊予・土佐親善相撲愛南大会にて)



10/23

御荘保育所で行われた「ぎょしょく普及イベント」で、数種類の魚に触って喜ぶ園児たちの様子です。



10/28

柏小5年生が環境浄化微生物「えひめAI-2」づくりに挑戦しました。